

平成 29 年第 3 回（9 月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
1	9 番 平原順二	1. 観光行政について	(1) 長船刀剣博物館を利用して本市の誇れる美術品をつくっては (2) 長船刀剣博物館の駐車場の整備は (3) 牛窓の駐車場の整備は (4) 道の駅の改修は	市 長 教 育 長 担当部長
		2. 公共施設の活用について	(1) 邑久高校の玄関に本市に関係する作品がたくさんあるが、図書館等で観ていただくことはできないか	市 長 教 育 長 担当部長
2	2 番 角口隼一	1. 職員定数と業務委託のあり方について	(1) 市民からの行政需要に対応できる職員体制になっているか (2) さまざまなまちづくり計画の策定において業務委託をすることが多いが、全体的に整合性のある計画立案とするために自らで策定すべきでは。また、その策定作業を職員の能力育成に活用しては	市 長 副 市 長
		2. 有害鳥獣対策について	(1) 有害鳥獣対策は、防護柵の設置補助金を交付するだけなのか	市 長
		3. 防災・減災への取り組みについて	(1) 避難勧告等に関するガイドラインの市民への周知は。また避難勧告をすべての市民に届けるための方策は (2) 避難所等の現場での活動における決定権限はどうなっているのか (3) 災害時には停電や断水が想定されるが、避難所に指定されている学校の電力やトイレ、飲料水などの備蓄品等の備えはできているのか	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
3	10 番 島津幸枝	1. 子育て世帯の負担軽減策実施に向けた取り組みについて	(1) 子どもの貧困や子育て世帯の生活などの実態把握をいつから、どのように実施するのか (2) 子育て世帯に対する経済的な負担軽減策の具体化についての検討状況は	市 長
		2. 高齢者を地域・家族で支える基盤づくりについて	(1) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況は。また、今後の進め方は (2) 介護保険制度を利用しない高齢者や、在宅介護をしている家族に対する助成制度を考えてはどうか	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 邑久学校給食調理場業務の民間委託について	(1) 邑久学校給食調理場業務を民間委託することに決定した経緯は (2) 安全・安心で、地場産物の使用に配慮した給食を提供できるのか	市 長 教 育 長 担当部長
4	16 番 廣 田 均	1. 災害時における避難勧告等の発令判断について	(1) 災害の発生が予想されるときに市長が出す避難勧告等の発令判断はどのようにするのか	市 長
		2. 学力学習状況調査について	(1) 全国、県の学力学習状況調査の結果は (2) 教育長の行政報告の中で、調査結果を真摯に捉え、教師の授業力と児童生徒の学習意欲の向上に活かすとしているが、具体的な方策は	市 長 副 市 長 教 育 長
		3. 空き家等対策について	(1) 8月25日に第1回瀬戸内市空家等対策協議会が開催され、空家等対策計画の骨子が協議されているが、具体的な協議内容は。また、特定空家の認定基準はどのように考えているのか	担当部長
		4. 瀬戸内市民病院新改革プランについて	(1) 平成29年度から32年度までの瀬戸内市民病院新改革プランが策定されたが、その内容は (2) 市長の行政報告の中で、市民に安らぎと幸せを届ける病院を目指すとしているが、具体的な取り組みは	病院事業管理者 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
5	5 番 布野浩子	1. 子育て支援について	(1) 運営委員会方式の放課後児童クラブの指定管理者制度に向けての進捗状況は (2) 放課後児童クラブは保育の一環としても教育の場としても期待されているが、市が目指す姿は (3) 昨年度から始まった子育て広場の現状と計画は (4) 子育て広場について、どんな将来像を描き、どのような方針で進めていくのか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 観光行政について	(1) 観光課ができて約半年たつが、市の観光の現状と課題をどう分析し、どのように改善していくのか (2) 観光客が情報発信しやすい環境の整備をしては (3) 世界記憶遺産に合わせ牛窓海遊文化館の整備が必要ではないか (4) 市内の文化財や観光施設等を新しいキーワードでつなぎ、ストーリー性のある観光PRを展開しては	市 長 副 市 長 担当部長
6	8 番 竹原 幹	1. 新火葬場について	(1) 瀬戸内市新火葬場整備基本計画について問う ① 利用想定数と必要火葬炉数は ② 岡山市との負担割合は (2) 平成29年2月議会で可決された決議はどのように履行されたか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 長船刀剣博物館について	(1) 日本刀の聖地「瀬戸内市長船」を広くPRするための方策と今後の展望は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
7	7 番 河本裕志	1. 災害対策について	(1) 地震、津波、高潮、土砂、浸水災害など、居住地にどのような危険があるかを知った上で対応する必要があり、行政としても防災・減災の対策が必要と考えるが、いかがか ① 建築物耐震診断の現状と対策は ② 高潮対策としての対応は ③ 急傾斜地の補強対策は ④ 集中豪雨による道路の冠水対策は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 危機管理について	(1) 全国瞬時警報システム（Jアラート）の発動について問う ① 教育委員会として訓練をどのように考えているのか ② 市民への周知徹底をどう考え、訓練をどうするのか	市 長 教 育 長 担当部長
		3. ICTの活用について	(1) ICTを活用して公共施設を有効活用しては ① 庁舎のFree Wi-fi が使いづらいが、対策は ② 長船刀剣博物館や美術館に Free Wi-fi を導入する考えは。また、展示内容の説明補助にアプリを作成して、活用する考えは	市 長 教 育 長 担当部長
8	18 番 室崎陸海	1. 障害者の支援体制について	(1) 国の指針では、障害者の重度化・高齢化や親亡き後に備え、支援体制の整備を進めるよう示されているが、整備状況は (2) 福祉タクシー助成事業におけるタクシー利用券の利用制限の見直しを検討しては	担当部長
		2. 池田動物園への支援について	(1) 池田動物園の経営が苦しいと報道されているが、支援の考えは	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
9	17 番 日下敏久	1. 安全・安心なまちづくりについて	(1) 緊急車両の通行に支障がある道路の整備は (2) 市内の道路、橋梁の耐震対策の状況は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 瀬戸内市の未来について	(1) 5年先、10年先の瀬戸内市について若い職員に考えてもらう場所をつくっては	市 長 副 市 長
		3. 公共施設再編計画について	(1) 各施設の実施結果と今後のスケジュールは (2) 耐用年数が経過した建物や耐震対策が必要な建物を使用しているが、早急な対応の考えは	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		4. 電気自動車について	(1) 公用車に導入する考えは (2) 急速充電設備の整備の考えは	市 長 副 市 長 担当部長
10	1 番 岡國太郎	1. 安全・安心のまちづくりについて	(1) 平成29年6月議会で未対応と答弁のあった通学路の危険箇所について、その後の対応は (2) 今年度の市内各小学校の通学路の危険箇所の点検結果とその対策は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 生徒支援員制度の充実とスクールカウンセラーの増強について	(1) 各中学校に配置している生徒支援員を今後一層の充実を図るべきと考えるが、その現状と次年度以降の配置の計画は (2) 各学校に派遣されているスクールカウンセラーの現状は。また、来年度以降は毎週1回は派遣されるように要望できないか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 世界記憶遺産登録について	(1) 朝鮮通信使の世界記憶遺産登録について、正式決定後の各種広報等をどのようにするのか (2) レプリカ制作を含め本蓮寺の掛け軸の公開方法を検討すべきでは	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
10	1 番 岡國太郎	4. 観光施設等のトイレの改修について	(1) 国内外の観光客をより一層誘致するために、観光施設等のトイレの改修及び洋式化を早急に行うべきではないか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		5. 戦略的政策を推進するための方策について	(1) 全国各地各市町村が生き残りをかけて戦略的に施策を進めているところであるが、本市も今後の政策をより戦略的なものに転換していく必要があるのではないか (2) 戦略的政策を効果的に進めるために、特に若手の職員の育成を目的とした研修制度と人事考課制度を確立すべきではないか	市 長 担当部長
11	15 番 小谷和志	1. 視覚・聴覚障害者への対応について	(1) 市役所、病院などの窓口対応の現状は (2) 災害時などの消防や救急対応の現状は (3) 緊急時の情報伝達手段は (4) 手話言語、要約筆記、点字等の意思疎通手段の利用促進をするための条例を制定しては	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 新火葬場計画について	(1) 岡山市との協議の進捗状況は (2) 地元説明会はどういった内容で行ったのか	市 長 担当部長
12	13 番 石原芳高	1. 下水道事業について	(1) 接続率の向上に向けて具体的に新たな施策を実施していくべきではないか	市 長 担当部長
		2. 公共施設の再編について	(1) 教育委員会や保健福祉部が本庁舎と離れていることは効率的ではないが、どう考えているのか (2) 公共施設再編計画を進めていく気はあるのか	市 長 副 市 長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
13	3 番 高間直美	1. タクシーチケットの助成制度 について	(1) 福祉タクシー助成事業の利用状況は (2) 福祉タクシー利用券を市外から乗車する場合も使用できるよう には (3) 自動車運転免許を返還した方にタクシーチケットを配付しては	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 災害弱者への支援について	(1) 要配慮者に対するヘルプマーク入りビブスを導入しては	市 長 担当部長
		3. 外遊びをしやすい子育て環境 について	(1) 「せとうち子育ておでかけマップ」の見直し状況と市民への周 知方法は (2) 移動式「赤ちゃんの駅」を導入しては	市 長 担当部長
14	14 番 馬場政教	1. 住宅宿泊事業法（民泊新法） への対応について	(1) 民泊を観光と空き家対策のために推奨するのか (2) 独自の規制は設けるのか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. I C T の活用について	(1) 学校教育現場での活用や行政サービスとしてオンライン申請の 充実などどのように進めていくのか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 危機管理と災害への対応につ いて	(1) 全国瞬時警報システム（Jアラート）や防災行政無線を補完す るためにデジタルサイネージの普及が必要ではないか (2) 地域の自主防災組織や指定管理者等の団体に緊急時に必要な物 資を保管してもらっては	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
15	4 番 日下俊子	1. 有害鳥獣対策について	(1) 有害鳥獣対策室の活動状況は (2) 有害鳥獣対策室で活動する地域おこし協力隊の活動状況は (3) 昨年のイノシシ、鹿の捕獲頭数と今年の捕獲目標頭数は (4) 捕獲に力を入れるからには、捕獲した有害鳥獣の処理が必須だが、どのように考えているのか	市 長 担当部長
		2. 保育園、幼稚園、小中学校の施設について	(1) 各施設の小規模な修繕に係る予算はどうなっているのか。また、どのような流れで修繕までを行うのか (2) 小規模な修繕について、速やかな対応ができるような体制はできないか (3) 小中学校において、支援が必要な子どもたちの人数が増え、教室不足が発生しているが、その対応は	市 長 教 育 長 担当部長
16	6 番 厚東晃央	1. 国民健康保険について	(1) 県から標準保険料額が示されたが、具体的に市としてどうするのか (2) 国民健康保険税の引き下げを行うべきではないか	市 長 担当部長
		2. 公共交通について	(1) 平成 29 年 11 月から新たに市営バスの運行やタクシー活用制度などを開始するが、その進捗状況や市民への周知は (2) 今後計画されている公共交通の整備はどのように進めていくのか	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 職員の雇用について	(1) 保育士、調理員、清掃作業員を正規雇用するべきではないか (2) 臨時職員（保育士・調理員）を確保するための労働条件等の改善策は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
17	12 番 小野田光	1. 水道事業について	(1) 有収率の向上のため、どのような改善を図るのか (2) 適正な人事をはじめとする経営改善策は (3) 将来の人口動態等も踏まえ、水道料金の設定をどう考えるのか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 企業誘致について	(1) 平成 29 年 6 月議会の市長の行政報告において、地域経済の活性化のためには新たな工業団地の造成が必要との報告がなされたが、これからの進め方は	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 消防団員の確保について	(1) 消防団員が減少傾向と聞くが、対応策は	市 長 副 市 長 担当部長
		4. 裳掛児童館について	(1) 現在の耐震対策の状況と今後の方針は	市 長 副 市 長 担当部長